

※2017年3月改訂(第2版)  
2010年7月作成

日本標準商品分類番号

872790

## フッ化物洗口剤

# フッ化ナトリウム洗口液0.1%【ライオン】

貯法:室温保存  
使用期限:ボトル底面に記載

承認年月	2010年4月
承認番号	22200AMX00342000
保険適用	薬価基準対象外
販売開始	2010年9月

### 【組成】

有効成分 フッ化ナトリウム-----1.0mg(1mL中)  
添加物 キシリトール、グリセリン、プロピレングリコール、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油60、パラオキシ安息香酸メチル、パラオキシ安息香酸エチル、セチルピリジニウム塩化物水和物、クエン酸水和物、クエン酸ナトリウム水和物、香料、L-メントール、チモール、ベンジルアルコール、エタノール

### 【性状】

無色～微黄色の澄明の液で、芳香がある。

### 【効能又は効果】

齲蝕の予防

### 【用法及び用量】

通常、1回フッ化ナトリウムとして0.05～0.1%溶液5～10mLを用い、1日1回食後または就寝前に次の方法により洗口する。

#### 〔洗口方法〕

薬液を口に含み、約30秒間薬液が十分歯面にゆきわたるように含み洗いさせる。次に薬液を十分に吐き出させる。1回に口に含む液量は、年齢等による口腔の大きさを考慮して定めるが、通常未就学児で5mL、学童以上で7～10mLが適当である。

### 【使用上の注意】

#### 1.副作用

本品は、使用成績調査等の副作用の発現頻度が明確となる調査を実施していない。

過敏症(頻度不明):過敏症状が現れた場合には、ただちに使用を中止すること。

#### 2.適用上の注意

- ①齲蝕の予防(洗口)にのみ使用すること。
- ②飲み込まないよう、よく指導すること。
- ③飲み込むおそれのある幼児には使用しないこと。
- ④誤って飲用し、嘔吐、腹痛、下痢などの急性中毒症状を起こした場合には、牛乳、グルコン酸カルシウムなどのカルシウム剤を応急的に服用させ、医師の診療を受けさせること。
- ⑤歯科医師の指導により使用すること。

### 【薬効薬理】

歯質に対するフッ化物の作用機序は、低濃度のフッ化物と高濃度のフッ化物では異なることが解明され、認識されるようになってきている。低濃度のフッ化物イオンは、歯のエナメル質の構成成分であるハイドロキシアパタイトに作用して、フルオロアパタイトを形成し、耐酸性を向上させる。

さらに、エナメル質表面の近傍に存在するフッ化物イオンは、水素イオンによるエナメル質表面や内部の結晶の溶解を防御(脱灰の抑制)するばかりでなく、カルシウムイオンやリン酸イオンによる再石灰化を促進する<sup>1)</sup>。

### 【有効成分に関する理化学的知見】

一般名: フッ化ナトリウム

化学名: Sodium Fluoride

分子式: NaF

分子量: 41.99

性状: 白色の結晶性の粉末で、においはない。  
水にやや溶けやすく、エタノール(95)にほとんど溶けない。

### 【取り扱い上の注意】

- ①本品に付属しているプラスチック製計量キャップ以外は使用しないこと。
- ②希釈して使用する場合は、その都度希釈し、作り置きしないこと。
- ③使用後は、注ぎ口を押し下げてきちんと閉じ、キャップをつけて幼児の手の届かない所に保管する。

### 【包装】

250mL(プラスチックボトル)×6本

### 【主要文献】

- 1) 21世紀の歯科医師と歯科衛生士のためのフッ化物臨床応用のサイエンス、高江洲 義矩監修、中垣 晴男、眞木 吉信編著  
13～28、永末書店(2002)。

### ※【文献請求先】

〒130-8644 東京都墨田区本所一丁目3番7号

ライオン歯科材株式会社

電話 03-3621-6183

### ※販売元

**ライオン歯科材株式会社**

〒130-8644 東京都墨田区本所一丁目3番7号

電話 03-3621-6183

製造販売元

**昭和薬品化工株式会社**

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目17番11号